No.

パキスタン国看護教育プロジェクト計画打合せ調査団報告書　平成元年6月　国際協力事業団

パキスタン国
看護教育プロジェクト
計画打合せ調査団報告書

平成元年6月

国際協力事業団

JICA
117
929
MCF
LIBRARY

医　協
J R
89—28

92.9

パキスタン国
看護教育プロジェクト
計画打合せ調査団報告書

平成元年6月

JICA LIBRARY
1106492[0]
25228

国際協力事業団

国際協力事業団
25228

序　文

パキスタン回教共和国は、保険医療分野における人材開発を重点政策として位置付けており、我が国に対して、無償資金協力による看護大学の施設建設に引続き、看護教員および専門看護婦の養成のため卒後教育にかかるプロジェクト方式による技術協力を要成越した。

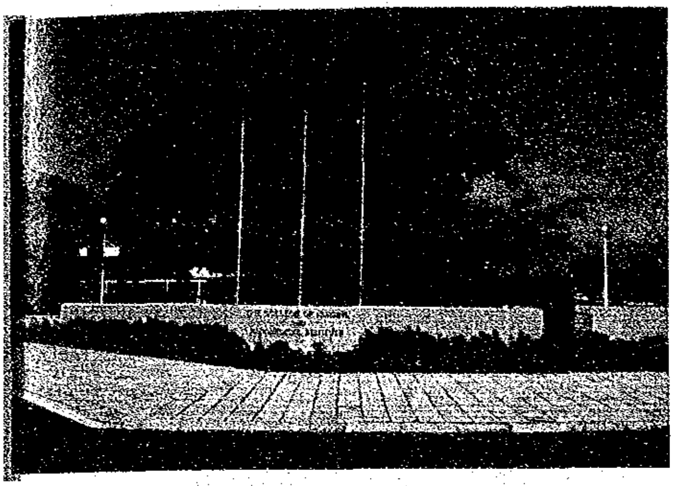
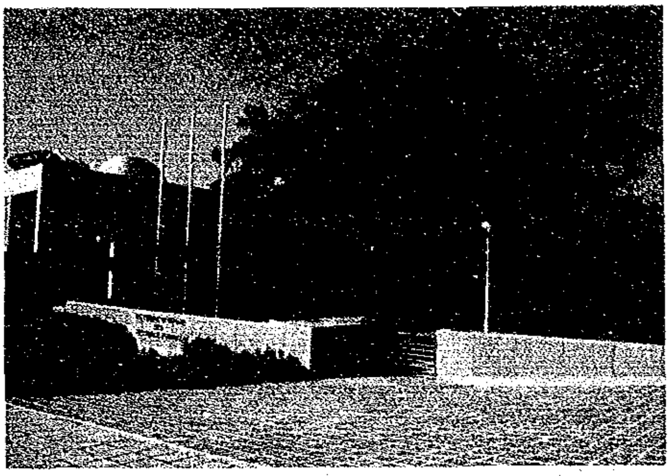
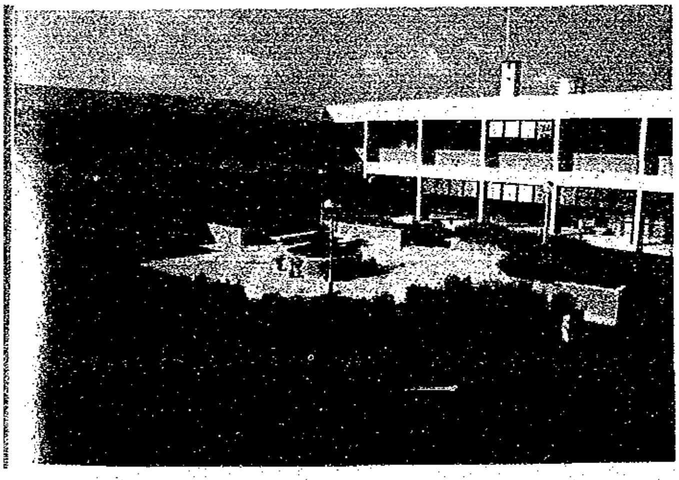
我が国は、昭和62年５月に実施協議調査団を派遣し、パキスタン側関係機関との間で本件実施に係る討議議事録（Ｒ／Ｄ）を署名・交換し、同年７月１日から３年間の技術協力を開始した。

協力を開始し１年半が経過し、長期専門家派遣によって看護大学の教育体制も整いつつあるが、今回計画打合せ調査団を派遣し、看護大学の運営・管理および教育カリキュラム等について調査をおこない、プロジェクト後半の協力計画につき協議をした。

本報告書は上記調査団が実施した調査および協議内容とその結果等につきとりまとめたものである。ここに本件調査にあたり、ご協力いただいた関係各位に対し、深甚なる謝意を表するとともに、今後の協力についても引き続きご支援賜わるようお願いする次第である。

平成元年６月

国　際　協　力　事　業　団
医療協力部長　近　藤　健　文

「パキスタン看護大学外観」

目　　次

序　　文

写　　真

1．計画打合せ調査団派遣 …… 1

1-1　調査団派遣の経緯と目的 …… 1

1-2　調査団の構成 …… 2

1-3　日程表 …… 3

2．要　　約　　（近藤） …… 4

3．ミニッツ …… 6

3-1　ミニッツの交換経緯 …… 6

4．調査報告 …… 8

4-1　学校運営　（日比野） …… 8

4-2　看護教育カリキュラム　（大津） …… 10

4-3　看護教育臨床実習　（西村） …… 12

5．資　　料 …… 24

1．PAKISTAN NURSING COUNCIL …… 24

2．GENERAL NURSING SCHOOL, PAKISTAN …… 42

3．COLLEGE OF NURSING …… 44

1. 計画打合せ調査団派遣

1－1　調査団派遣の経緯と目的

パキスタン国には、現在46ヶ所の基礎看護学校があり、初中等教育卒業者に対し、３年間の看護教育を施し、全国で毎年840 人の卒業者を送り出している。

しかし、医師数20,000人に対し、実働看護婦数は、6,000 人弱と逆転現象を呈して絶対数が不足しており、このような背景からパキスタン国は、同国の第６次５ヶ年計画（1983～1988）において教育文化と並んで保険医療分野を重点施策のひとつに位置づけており、特にそのうちでも保険医療マンパワー開発は急務であるとされている。

こうしたことから、パキスタン国政府は、基礎看護教育に従事する看護教員と近代的医療サービスに適する看護技術を有した専門看護婦の養成を進めるため、我が国に対し無償資金協力に引続き看護教育における技術協力を養成してきた。

我が国は、パキスタン国要請に対し、コンタクト・チームの派遣（昭和61年３月）、長期調査員の派遣（昭和61年７月）事前調査団の派遣（昭和61年12月）を経て国内準備作業を進め、昭和62年５月に実施協議調査団を派遣しプロジェクト方式技術協力により、昭和62年７月１日から３年間の技術協力を開始することに合意し、R／D署名を行なった。

看護大学における技術協力の目的はパキスタン国の医療・看護サービスが求めている近代的看護技術を養成するため、卒後看護教育における看護教育技術の向上に寄与することとし、３年間の技術協力の目標として以下の２点を設定した。

(1) 看護大学における学校運営・管理の向上

(2) 卒後看護教育コースにおけるカリキュラム・教育技法・教材の一層の開発を図る。

日本側は、昭和62年12月に、リーダー、小児看護教育、手術室看護教育の専門家を派遣し、また、昭和63年５月には公衆衛生看護教育の専門家を派遣し現在も現地にて活動中である。

最初の専門家を派遣してから１年間が経過し、看護大学における卒後看護教育コースの教育体制に関連する情報も整いつつあり、今次計画合せ調査団は、以下を目的として派遣することとした。

(1) 1987年３月に開校した看護大学の運営・管理につき調査を行なう。また、プロジェクト実施上の双方の問題点および改善策を協議する。

(2) 第１回生に対して実施されたカリキュラム・教育技法・教材について評価する

(3) 上記２の評価に基づき、カリキュムラム・教育技法・教材の改善案を協議する。
また、すでに専門家が施行している改善策に対し助言指導を行なう。

(4) プロジェクト後半の実施体制につき協議する。

1－2　調査団構成

団長	近　藤　健　文 DR. TAKEFUMI KONDO	国際協力事業団医療協力部長 DIRETOR. MEDICAL COOPERATION
団員	日比野　道　子 MS. MICHIKO HIBINO	前タイ看護教育プロジェクトリーダー EX-LEADER OF THAILAND-JAPAN NURSING EDUCATION PROJECT
団員	大　津　ミ　キ MS. MIKI OHTSU	聖マリア学院短期大学教授 PROFESSOR. ST. MARY'S COLLEGE OF NURSING
団員	西　村　千代子 MS. CHIYOKO NISHIMURA	厚生省看護研修研究センター教務科長 HEAD OF EDUCATIONAL AFFAIRS SECTION. NATIONAL CENTER FOR NURSING EDUCATION & RESEACH. MINISTRY OF HESLTH & WELFARE
団員	稲　岡　光　子 MS. MITSUKO INAOKA	日本看護協会総務部国際係 STAFF OF INTERNATIONAL RELATIONS. GENERAL AFFAIRS DEPARATMENT. JAPANESE NURSING SSOCIATION
団員	加　藤　隆　一 MR. RYUICHI KATO	国際協力事業団研修事業部研修第二課職員 STAFF. SECOND TRAINING DIVISION. TRAINING AFFAIRS DEPARTMENT. JICA

1－3　調査日程

月　日	曜　日	内　　　容
12／12	月	11:30 東京（成田）発 PK-753 19:45 イスラマバード着
12／13	火	09:00 JICA事務所にて打合せ 10:15 日本大使館に小林大使表敬訪問 近藤健文団長より調査団目的の説明。谷川所長・村越リーダー同席。 11:45 COLLEGE OF NURSING訪問（以下ＣＮ） 専門家チームよりプロジェクトの現況、パキスタン国の医療状況及び一般状況の説明 12:00 DR. A. M. AKRAM (EXECUTIVE DIRECTOR, PIMS), DR. BURKI(JOINT XECTIVE DIRECTOR, PIMS) と面談 13:00 MS. C. PASHA (PRICIPAL. CN) の案内により大学調査 PARAMEDICAL INSTITUTE, 学生寮視察
12／14	水	09:15 小児病院プロジェクト浦部リーダーの案内により小児病院調査。 DR. M. J. CHAUDRY (DIRECTOR, CHIKDREN HOSPITAL), DR. M. A. KHANと面談 10:00 保健省訪問。DR. AMINUDDIN(DEPUTY DIRECTOR CENERAL)よりパキスタン国の看護教育全般について説明 12:00 NATIONAL INSTITUTE OF HEALTH (NIH)内PAKISTAN NURSING COUNCIL 訪問。MR. H. RAHMAN(HONORABLE SECRETARY OF NURSING COUNCIL) よりパキスタンの看護婦の現状説明 14:00 第１回協議 MS. C. PASHA, MS. STELLA NAZIR (LECTURER), MS. NARGIS MERGIS MEHR DIN (LECTURER)
12／15	木	09:20 第２回協議 13:30 ＰＩＭＳ主催昼食会 15:00 専門家チームと打合せ
12／16	金	資料整理
12／17	土	09:30 第３回協議 14:00 MS. ALY 小児病院総婦長の案内によりGENERAL HOSPITAL調査。 (ICU, CCU,外科等)
12／18	日	09:00 ミニッツ署名 パキスタン側：DR. AKRAM 日　本　側：近藤健文団長 19:05 イスラマバード発 PK-309 21:00 カ　ラ　チ　着
12／19	月	03:30 カ　ラ　チ　発 TG-508 19:45 バンコック着 10:30 バンコック発 TG-640 18:00 東　　京　　着

2. 要　約

本計画打合せは、昭和63年12月13～18日、イスラマバード滞在し、看護大学校長Ms. C. PASHA. 本プロジェクトの村越リーダー及び佐藤、田代、山本専門家と協議を重ね、意見交換と助言指導を行った、また、PIMS A. M. AKRAM総長をはじめとする関係者を訪問し、意見交換や情報収集するとともに、学生の主たる実習施設であるPIMSの総合病院小児病院等を視察した。調査日程は前掲の通りであり、協議結果はAKRAM 総長との間に取かわしたミニッツ及びミニッツ交渉経緯に示されている。

本プロジェクトの看護教育の状況については、学校運営、臨床実習、教育カリキュラム及び教育技法の各項については後述のとおりである。

本プロジェクトについて若干の所感を述べる。

1. パキスタン国のイスラム教を中心とする文化・社会環境や同国における看護発展の経過等からみて、同国の保健医療に占める看護の位置づけが我が国と比較しかなり限定されている。この中で本大学の実施している看護教育の目標である看護指導者及び専門看護婦の養成がどのような役割を有すべきか、未だ試行錯誤の段階にあるのではないかと考えられる。本大学は開校2年目であり、第2回生に対し教育を実施しているが、その運営・管理、教育カリキュラム等が未だ十分確立されているとはいえない。
2. したがって本プロジェクトに派遣されている専門家に期待される役割は極めて大きいものがある。村越リーダーをはじめとする専門家は、本大学の教育運営に直接参画し、多くの困難を克服しながらいろいろと指導を実施しており、その実績は高く評価されるべきであろう。
3. 本大学における看護婦である教員の確保が不十分であり、その役割を日本専門家に期待しており、現状ではそれもやむを得ない面があるが、可及的すみやかに看護教員を確保することが望まれる。
4. 学生数の大幅な増加をはかることが当面の最も重要な課題であり、それに関して積極策を取るように進言し、大学側においても努力する旨の回答があった。同国においては、専門看護婦の役割が十分確立されていないため卒業後の待遇や需要の問題がある。この点は看護に関する施策とも深く関与しており、今後の大きな検討課題である。当面、最も希望者の多い（ニーズも多いと考えられる。）病棟管理コースを中心に学生数を確保していくことが必要であろう。
5. 公衆衛生看護については、パキスタン国には我が国の保健婦に相当する職種がなく、本コースの卒業生の役割が確立されていない。看護領域におけるプライマリーヘルスケアーの重要性からみて、今後長期的に重要な分野となると考えられるが、当面は同国における公衆衛生看護

の確立のための努力に期待したい。本コースの卒業生が実践活動を通じて一つのモデルとなることが期待されるが、かなりの困難が予想される。また、看護婦養成とは異なる過程で養成されているLady Health Visitor との関係、役割分担等も今後の課題である。

6. 我が国における研修については、将来本大学の看護教育の中核となるべき者が選ばれるべきである旨強く進言したが、今後十分にフォローする必要がある。

7. パキスタン側から要望のあった病棟管理の専門家については前述のように大学の学生確保の面からも今後の重点分野となると考えられることから、適任者を人選し派遣することが望ましいと考える。またＡＶ機器の活用に関する専門家派遣についても供与されている機器の有効活用のために考慮すべきものと思料する。ＡＶ機器は看護教育の重要な手段と考えられ、専門家の指導のもとにパキスタンの看護の実態にあわせたＡＶ機器を活用した教育機材の開発が望まれる。

8. 我が国から供与した教育機材については、専門家の指導のもとで十分活用されているものと思料された。

3. ミニッツ

3－1　ミニッツ交渉経緯

(1) 『日本側はパキスタン国側に対し、（リクルートの面におけるパキスタンの現況を考慮しつつも）適正な数の看護教員を確保するべく努力をすることを要望した。日本側は日本人専門家が派遣されている分野におけるカウンターパートの確保を特に求めた。』専門家の協力が役務提供型になっている現状（パキスタン国側は教員のrole modelとしての役割を期待している）に鑑み、なされた要望である。

(2) 『日本側はパキスタン国側に対し、看護教育の新しい流れ、理論といった共通プログラムの重要性に鑑み、カリキュラムの一部改正を提案した。これに対し「パキスタン国側よりパキスタン看護協会の条項（ガイドライン）に沿った範囲で、本提案に対し善処する旨の回答を得た。』オリエンテーションや各学期の当初に看護のあり方といったプログラムを導入することにより各コースのカリキュラムの横のつながりや相互啓発、医療全体の中の看護の位置付けといった視点を取り入れることが可能なのではないかという日本側の意向に基づく提案である。

(3) 『日本側、パキスタン国側共、学生の数を増やすことは最重要点であり、大学の存在に関わるもののであるとの認識において一致した。パキスタ国側はより多くの人材に入学機会を提供する、病棟管理における継続学習といった方法により、努力を強化する旨の意を表した』ＣＮの他に看護大学が新しく設立されたり、専門看護コース（１年間）では、免許を出していないために、看護管理コース（２年間）との関連において専門看護コースの先細りが懸念されるとの認識に基づく。パキスタン国側より各地の病院にletterを出したり、新聞に募集広告を出すなどして努力をしている旨の説明があったが、120-130 名の学生のCapacityに対し、43名（88年、内19名は新設の病棟管理コース）しかいない。パキスタンの看護政策と深く係わってくるが、専門看護コースの内容に特色を出していくことが必要であるとの見解において一致した。

(4) 『日本側はパキスタン国における看護教育の中で、公衆衛生看護分野は非常に重要であり、卒業生達は、地域における看護ケアの基準の向上するべくつとめつつ、公衆衛生看護のシステムや機能に最適の状態で、組み入れられることを提案した。』パキスタン国側からは、当該コースにおける地域での実習の状況について説明があった。

(5) 『日本側、パキスタン国側とも、日本における研修は、その教員の能力を向上させるだけでなく、プロジェクト協力の強化に貢献するものであるとの点で了解しあった。日本側は、志願者は資格を有する看護教員の中から選ばれべきこと、さらに研修員帰国後、その成果は

大学の活動を向上させることに還元させるべきである旨、強く要求した。』63年度の研究員３名のうち２名が、看護教員資格のない者であったが来年度からは資格のある者を送る旨、パキスタン国側の回答があった。しかしながらその帰国後の処遇については、教員として認めることは難しく、特別な処置として本邦研究の成果をいかに証明するかについて、具体的な話し合いが持たれた。

(6) 『パキスタン国側は、病棟管理とＡＶ機器に係る短期専門家を派遣して欲しい旨の意を表明した。』

4. 調 査 報 告

4－1　学校運営

(1) はじめに

12月12日より18日までの日程のうち４日間、７回の各種のミーティングを通しての総括を述べる。

たまたま、報告者は事前に二回パキスタン国の看護教育の実態調査をしたので、今回の看護教育プロジェクトの活動状況については関心と期待をもって参加した。

まず第一回目の訪問の時は、看護大学の建物すらなく、ロバが太鼓の音に従って土運びをしていた。二回目の訪問では、建物は立派に期日内に完成し、教材、器材も揃っていたが、「パ」側の運営体制、看護教育の内容、人員確保等に若干の問題を感じた。

今回の調査時点では現実にコースが開かれており、研修生がいて卒業教育が行われていた。「教育」には「時」が必要なのだということを体験させられたといえる。

またチームリーダーはじめとして、３名の各専門家の存在が大きく、確実な視点に立った教育・指導の成果を着々とあらわしている。

次に、総括的な問題点を２，３あげてみる。

(2) 予算について

保健省のメディカル・サイエンス部に看護大学、小児病院、総合病院の三者は属し、1988年度の総予算610 万ルピーのうち、400 万ルピーが人件費(150人分）として使われ、残りの210 万ルピーの30%が看護大学の予算となる。（総合病院40%、小児病院30%である）

――Mrs Clare Pacha の説明12／16――

国家財政の規模からみて、配分不足は仕方ないが、44人の教職員の内訳で13名が公務員で残りの31名が雇いである点、それが学校予算の３分の２の人件費となることを考えると学校運営のアンバランスがそこにあるのではあるまいか（雇いの給料は学校独自の支払い下にある）

(3) 看護職の給与について

パキスタン国全体からみて、看護職のグレードは14－16で１ヶ月2000ルピー（Doctorは１ヶ月3000ルピー）保健省のアドバイザーと、もう１名のナース２名がナースとして最高の20グレード（日本円で8,400 円）カラチのジンナーポストグラヂュエイト校長と、イスラマバードの校長の２名が19グレードであった。すなわちグレードの高いいわゆる『高給取り』と、確実には全国で４名にすぎない。またナーシングカウンセルの21名の委員会（７月-1988）でスペシャリストとして教員のグレードアップを審議して貰ったが、３名の賛成者しかなく、否決されたということである（校長談）。

前後7回にわたるミーテング毎に看護職のグレードアップは必ずといってよい程話題にはなった。日本の研修を終えた地域看護の教員なども職員の資格のないために14グレードのままであるとの意見表明があった。

(4) 看護専門家の位置とその処遇

保険省でも、総合病院院長のDr Ariとのミーティング、小児病院院長らとの話し合いでも看護教育専門家たちの評価は高く、それぞれが感謝していることが理解できた。特に小児病院の総婦長は（日本研修終了者）絶対的信頼をもって研修生の実習その他に便宜を計っていた。

たとえば調査団の見学中でもI．C．U．に普通のユニホームのままのナースを見かけたと専門家が発言した途端、さっと靴をぬぎ、飛び込んでいってナースをよびだし指示を与えていた。これは小さな行動ともいえるが、総婦長の姿勢に積極性がみえて、専門家との人間関係の深さをあらわした1つの例と考えたい。

(5) 来年度に向けての計画と問題点

各コースの学生数を表にしてみると

1987／88		1988／89
小児看護	11名	6名
手術室看護	7名	7名
ICU／ccu	10名	2名
麻　　酔	7名	3名
公衆衛生看護	7名	6名
精神科看護	0名	0名

一昨年と比べると全科目に人数の減少の傾向がみられる。その理由を校長は下記のように説明をした。

① ラホール、ペシャワール州にポストグラデュエイトコースが独自に新設されたこと。陸軍病院にもコースができたこと。

② イスラマバードでの研修について、物価が高くて研修期の生活がきびしいこと。

③ 開校予定だった精神科の研究生は1人しか希望がなく、他州での同科目の開講もあって、五科目全部が開校できなかった理由はここにある。

この研修生の入学減少の傾向について、校長の対応策について聞くと、

① イスラマバード市内の病院、診療所などに電話したり、依頼状を出したりしている。

② 新聞、T．V．も利用したい。

③　家庭には折込み紙を出したり（人々がまだこの学校の存在を知らないので）

④　状況に応じては、公の研修生と民間からの研修生の50:50 の比率を30:70 などに変えてもよいと考えている。

看護教員と、教科内容については、

①　看護教員数の14名の希望を政府に申し出ている。もしその数字が無理ならば、せめて８名　をと願っている。

②　政府の方針のもとに「地域看護」の質と量との充実を計りたい。ナーシングカウンシルに地域看護についての項目を設定してもらうこと。

③　レデイビジターの養成校は全国に９校ある。1987年にユニセフの協力を得てカラチでレディビジターの問題についてのワークショップをもった。

４－２　看護教育カリキュラム

本プロジェクトの目標の１つである看護大学における卒後教育の専門看護教育カリキュラムの開発について、その進展状況の把握は今後の協力のあり方を検討する上で重要なポイントと考えられる。

援助の対象は、パキスタン国側の開設予定の専門看護婦コースのうち、「小児看護」「手術室看護」「ＴＣＵ看護」「精神科看護」「公衆衛生看護」の５コースとされていた。このうち、「小児看護」「手術室看護」「公衆衛生看護」の３分野に、日本から派遣された専門家が関与している。

看護大学は1987年３月に開校しており、この年から専門看護婦コースの教育が開始され、１回生は1988年２月末日に卒業している。日本人専門家は1987年12月に２名派遣されたが、この時期には１回生の教育計画はすでに実施に移されており進行中であったため、専門家は次年度カリキュラム（２回生）の改善へ向けての調査と準備に当った。したがって実質的には、現在入学している２回生のカリキュラム開発に、専門家がどのような関り方をしており、そこにどのような問題があるかについて述べる。

２回生は1988年３月５日入学式が行われた。今年度は精神科看護コースは応募者がなかったため開講せず、希望の多い「看護管理」コースが新設された。しかしこのコースには、日本人専門家は関与していない。

１年間の教育計画：入学式後は約２週間、全コース合同でオリエンテーションがある。目的は１年間の学習の方向づけと、相互の交流の機会とすること、また環境への適応を受けることなどであり、地方から来る学生のために市内の見学も含まれている。

１年間は４学期に分けられており、講義と演習・実習の平行で進められるが、学期の進行に伴い実習時間が増加する。教育担当者は、看護大学所属の６名の教員の他にイスラマバード小児病院の医師等の非常勤講師で構成されている。専門看護婦教育で重要な役割を果たすと考え

られる実習は、ＰＩＭＳ内の施設を活用し、ここを中心に行っているがＰＩＭＳに備っていない部分（領域）については、イスラマバード市内の他の病院で行っている。

講義や演習は基本的には各コース別に担当の教員によって行われるが、解剖生理学や特別講義（医学トピックスのような）等は全コース合同で行う場合もある。

学生の到達度をみる評価は、各学期末と卒業前の試験で行われている。試験の方法はペーパーテスト及び口頭、実技試験がとられている。以上の教育計画の中で日本人専門家は、看護大学所属の教員と同じく、各専門コースの学生に講義・演習、実習指導を行なっている現状であった。

教育内容の改善：１回生に行われた教育の内容は、詳細にわたる記録が残されていないため、確実に把握できないが看護に関する単元レベルの名称がある。しかし時間数もごく少なく、指導教員が医師である点などから推して概ねCareではないことが察せられる。また教育内容が講義・構内実習（演習）、臨床実習と一貫した流れで理解させるように編成されておらず、教員の都合や実習施設の状況に存在された場あたり的な運営であること等を、事前に把握した専門家は以下の点で、２回生の教育内容に介入を試み、自ら学生の指導に当り、他教員に方向性を示す役割を果たしている。

① 従来の医学中心（疾患・治療）の科目と教授内容に、看護の内容（ケアーの概念と実際）を加えた。当然、看護の時間数増となった。

② 看護の教育内容は、看護婦である教員が指導する必要があることを、専門家が実践して示そうとしている。

③ 教育の目的達成のためには、実習指導が効果的に行われなければならないことを、具体的な指導場面で役割モデルを示し理解させようと努めている。

このような教育内容への関りについては、パキスタン看護評議会の求めている水準を満たしているか、という点の配慮と、入学生が看護の学習内容を理解できるであろうかという、懸念も持ちながら慎重に進められた。

このような方向でカリキュラム改善が行われ、現在３学期も終りに近い。教育の実践過程では、多少の問題はあるものの、学生にとって看護の学習内容は、今まで白紙同然であったためか特に抵抗を感じる事もなく、柔軟に受け入れているようである。

カリキュラム開発上の問題と今後の課題：専門看護婦教育に看護の内容が十分もりこまれること、またそれが絵に描いたままに終らないようにするためには、まず第１にパキスタン国の看護教員自身で教育ができるようになることが必要である。教員自身がまず看護を理解し、careとcureの違いを認識したのち、自国の現状に合った看護の教育が行われるように模索することから始めなければならない。日本人専門家はパキスタン国の看護教員を刺激し触発し動機づけることにより、間接的にカリキュラム開発に貢献することができると考える。

また現在実践されているカリキュラムに関して詳細な評価を行い、パキスタン国側教員と合

同でカリキュラム評価→次年度カリキュラムへのフィードバックのシステム作りをすることが、教育における技術移転になるものと考える。以上のことから、パキスタン国側に質の高いカウンターパートを要求する必要がある。

教育内容に関しては、従来から教えられている医学的知識と看護の内容の関連づけが強化できるようにし、学習内容の密な組合せで教育計画が展開できるように工夫することが望まれる。このことにより看護の役割機能が明確になり、学習者の満足も得られ、さらに看護の思想が浸透し定着するものと考えられる。

以上、パキスタンについて、コース別にとれあげることをせず一括に論じたが、参考資料として別紙のコース別教科目・時間数を参考にされたい。

4－3　看護教育臨床実習

Post graduate の教育は、単に知識の集積や技術の補充だけでなく、学生を看護の原点に回帰させ、看護はだれのために存在するのかを確認させることにある。

この観点から専門家が担当する小児看護学、手術室看護学、公衆衛生看護学の３つの領域における臨床実習についての現状に所感をまじえて述べてみたい。

臨床実習は、直接に人々との接触によって成立するので、その国の歴史的、社会的背景を抜きにして論ずることはできない。また短期間の見学、調査では答えが出せるものでもないが、看護の進むべき道ということを考えながら分析を試みたい。

(1) 小児看護学実習

１年間のカリキュラムは、３つのSession に分けられ、1 sessionは主に講義で、外来実習は２週間である。２および3 session に演習、実習、seminarが組まれている。（内容と方法については、田代専門家の報告による。）小児看護学の受講学生は６名である。

実習の場は、Islamabad Children Hospital(以下ＩＣＨと略）とPskistan Institute of Medical Sciences(以下ＰＩＭＳと略）である。ＩＣＨは、ＰＩＭＳの一部である。双方の病院長、医師、幹部看護婦等、優れた人々で看護に対する理解は深いものがあった。

実習プログラムは、講義、演習、実習が相互に関連づけられ、実習は、学生のローテイトの方法、看護記録の方法、看護技術のチェックポイントの表示、実習評価（学生の自己評価、教師の評価）など、方法と実習内容の選択はダイナミックに整理されていた。

次に、実習の問題として数項目あげてみよう。学生は自分をとりまくものごとに関心をもち、その関心ゆえにものごとを学ぼうとする。これが若い学生の姿だと思われる。しかし、パキスタンにおいては、看護婦の数が不足している現状にある。ということは、先輩看護婦の後姿をみて、いわゆる、指導者としての資質として、知識と技術、患者への態度要件が学生の手本として示され得るかというところに問題がある。臨床の場の看護婦の姿は、即、学生の鏡でなければならない。人的教育環境の整備に努力すべきであろう。病棟を巡回、見学

した際に、患者のケアをしているナースの姿は見うけることができなかったことは、心に残った。

また、看護婦の役割は、診療の介助、患者の療養上の世話にある。これらの看護活動の領域を明確にして、看護の概念を具現していかねばならない。教育目標の主旨にそって簡単な技量から高度で複雑な看護の内容までにわたる看護の段階を昇って実習の効率をねらわねまばならない。しかし、学生の興味は、医療機械、器具の操作に向けられがちだと、臨床の看護婦より示唆された。その内容は、酸素吸入、吸引、ＥＫＧその他の医療機器だということであった。これが問題ということではないが、加えて、対象が生きている人間である看護教育は、直接患者に接して初めて理解することができるものである。したがって、実習の占める位置は非常に大きい。看護はあらゆる患者に対応することによって、学んだ看護の原理が立証されていく。

看護の原理となる理論の構成のためには、看護教育の前段階における基礎教育が大切である。自ら学ぶ主体性のある看護婦への道は、特に指導者となる学生の教育と、学生自身、自分は何を学ばねばならないかということが考えられ、また、看護の探求を一生続けねばならないということを知ることであろう。

ところで、ＮＩＣＵでは新生児の死亡率が高率であった。その主な原因として感染があげられる。感染予防に対する知識と技術が要求される。病棟では、患者の全体像を把握させるために、看護過程の実施を、Problem Oriented Systemを用いて展開させてあったが、看護実践のための思考過程が明確にされ、学生にとって困難な判断や予測についての助言が十分に行われるものと期待を強くした。

理論よりも、実習に熟度が高い傾向にある学生に、実習の到達目標に向かって、具体的なプログラムは、看護の役割とその遂行への機能が高まり効果的な学習となっていた。

(2) 手術室看護

手術室看護カリキュラムの臨床実習場は、小児看護実習と同じく、ＩＣＨとＰＩＭＳである。学生数は７名である。

（教育方法および実習のローティトは、佐藤専門家の報告書による。）

手術室看護の内容は、特殊な状況下の患者管理から特殊技術、器具の管理、環境整備と広範多岐に亘っている。

ＰＩＭＳにおいては、手術は毎日25-40 例行われ、手術室も広く、リカバリ室も準備され立派な建築であった。

手術のためのチームは、外科医、麻酔医、看護婦、手術の機器の準備をする者、手術場の床を清掃する者等に細かく分かれていた。各々の業務の分担は明確であるが、患者を中心とした理解と協力ということには、少々不足だということであった。その側面は、看護婦側よりの見方で、すべてを代表して云えるかは疑問が残るが、その１つの例をあげてみると、看

護婦は、手術の際、医師の介助のみで、患者の手術前、中、後とトータルに看護することが少ないようであった。

患者の予定された手術を“安全”に、できるだけ“安楽”に、かつ“確実”に、そして、患者が一日も早く社会復帰できるように直接介助、間接介助を通して看護を実践していかねばならない。専門分化の中にも、患者のための統合をはからねばならないことが感じられた。

次に 滅菌業務の水準が低いということであった。医療器機の管理、手術材料の作成、滅菌、保管、リネン類の管理、薬品類の管理、環境の整備などの指導が統合的に教育され、手術チームの役割が評価されなければならない。

佐藤専門家の作成した教育実習プログラムは質が高く、クループの指導、個別指導にいたるまで、年間計画がたてられていた。手術室看護教育のあるべき方向性は、カリキュラムの中に十分示唆されいいた。

(3) 公衆衛生看護

パキスタン国において、公衆衛生看護教育は、21世紀にむけて、プライマリーケアーの実践へと、大きな変革とそれに伴う期待がこめられている。

公衆衛生の目的は、国民の健康生活に影響をおよぼす諸要因を取り除き、すべての人々が健康生活を実践し、より健康な社会をつくりだすことであるが、公衆衛生看護はこれとと同じく目的に向かって、公衆衛生活動の中で看護の機能を発揮するものである。

パキスタンにおいては、小、中、高校の10年の基礎教育終了後、Health Vistorとして看護婦の資格のない２年間の教育が実施され、地域療養に携わるという別の教育制度がある。そこで、公衆衛生看護婦の養成は初めての試みであり、時代の先がけである。卒業生の受入れのための社会的基盤が未だ確立していないので、今後の開発には努力を要しよう。

ところで、実習における具体的問題は、１つには、実習の場はＩＣＨとＰＩＭＳであり、小児、手術場看護教育と同様に質の高いものである。しかし、このような病院指向に加えて、フィールドを地域に向けて開発しなければならないということである。

地域における感染症の予防から環境衛生、予防を中心とした対人保健サービスなど、活動の内容は地域に向けられなければならない。総合的な保健医療として、健康増進、疾病予防、治療など健康のあらゆる側面、さらに福祉をも一貫した考え方を持ち、看護の機能を発揮できるようすべきである。

そこで、学生は、巡回検診に週１回、９：30～15～00まで出ていた。さらに、具体的には、障害児施設、学校保健、老人ホームなどがあげられていた。また、見学としては、Tuberculosis Hospital Rewalpindi, Water Purification Plant Simly dam, その他10ヶ所が７月より10月にかけて実施されていた。これらの方向として、理論の講義と見学が平行して行われるような計画、立案が考えられていた。

また、公衆衛生看護の実践のために、母子保健、特に女性の社会的地位の低い国の、妊婦から分娩を経て産褥に至る時期の保健、さらに家族計画と広範囲な保健指導の重要性、老人保健、精神衛生などの理論と実践との統合が、これからの課題としてあげられていた。

以上の様な保健上の問題の解決のために、看護教育の必要性、パキスタン国の社会状勢や変革の中で、より一層高まるものと思われる。山本専門家の密度の高い公衆衛生看護プログラムにより近代化された看護の開花も近いことであろう。

以上、臨床実習について見学内容を含めて述べた。

イスラム国であるという宗教的な生命観、倫理観を熟知して、看護技術の移転という困難な中で、新しい看護への考え、人々に奉仕するという考えを基本とした看護教育は、パキスタンの国民のために根づいていかなければならない。

臨床実習は最も生きた学習として大切であり、その成果は指導の内容、方法によって異なってくる。臨床実習の企画やプログラムは、看護の知識と基礎に学生の判断や創造性を育む高い水準であった。

MINUTES OF DISCUSSIONS
BETWEEN
THE JAPANESE PLANNING AND CONSULTATION SURVEY TEAM
AND
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF
THE ISLAMIC REPUBLIC OF PAKISTAN
ON
NURSING EDUCATION PROJECT IN PAKISTAN

The Japanese Planning and Consultation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Dr. Takefumi Kondo, Director, Medical Cooperation Department, JICA , visited the Islamic Republic of Pakistan from December 17 to 18, 1988, for the purpose of reviewing the activities concerned with the Nursing Education Project (hereinater referred to as "the Project") evaluating them, and modifying the implementation plan for the Project.

During its stay in the Islamic Republic of Pakistan, the Team observed the over-all progress and exchanged views and had a series of discussions with the Pakistani authorities concerned about evaluation and more desirable implementation of the Project.

As a result of the discussions, both parties confirmed the items which are described in the attachment.

Islamabad, December 18 , 1988

近藤建文

Dr. Takefumi Kondo
Leader,
Planning and Consultation
Survey Team
Japan International Cooperation
Agency.

Dr. Ali Masood Akram
Executive Director,
Pakistan Institute of Medical
Sciences

ATTACHMENT

1. The cooperation programme under the project in FY 1987 and FY 1988, has been carried out as shown in Annex I

2. The Tentative Schedule of Implementation signed on May 06, 1987 has been modified as shown in Annex II.

3. The cooperation activities in FY 1989 shall be carried out in line with the Annual Work Plan as shown in Annex III.

4. Both sides agreed to record the followings to carry out the Project more smoothly and fruitfully:

   1) The effort by the College of Nursing (hereinafter referred to as "the College") to sanction adequate number of nursing teachers is acknowledgeable considering the situation of recruitment, and yet the Team proposed assignment of the counterparts specifically in those courses to which Japanese experts are assigned.

   2) The Team suggested a partial modification of the curriculum with a viewpoint that common subjects such as new trends and theories in nursing profession should be included. The College showed a favourable response to accord to the suggestion within the stipulation of Pakistan Nursing Council.

   3) The both sides recognised the utmost importance of increase of intake of students, the number of which bears on the existence of the College itself. The College showed the intention to strengthen the effort with such ways as offering the entrance opportunity to more resourses and continuation of study for another year in the ward administration.

   4) The Team suggested that Community Health Nursing would be given greater importance in Nursing Education in this country, so that the graduates can be best adapted to the system and function of the community health nursing while they are trying to upgrade the standards of the nursing care in the rural area.

5) Both sides acknowledged that the training in Japan helps contribute to strengthening the project cooperation and upgrading the capability of the tutors concerned as well. The Team strongly requested that the candidates should be selected from among well-qualified nursing tutors, and that once those participants returned, the result of their study also be solely returned to elevate the activities of the College.

6) The College expressed that the short-term experts on ward administration and utilization of audio-visual equipments would be dispatched for the fulfilment of the comprehensive cooperation with Japan.

ANNEX 1 COOPERATION ACTIVITIES IN FY1987 & FY1988

1. Dispatch of Japanese Experts

Mr. Toshio Murakoshi	Team Leader	1987.12.14-1990.6.30
Ms. Junko Tashiro	Pediatrics	1987.12.14-1990.6.30
Ms. Kazumi Sato	Operation Theatre	1987.12.14-1990.6.30
Ms. Aiko Yamamoto	Public Healtha	1988. 5. 6-1990.6.30

2. Counterpart Training in Japan

Ms. Nargis Mehr Din	Community Health (JICA Group Training Course)	1987.9.28-1988.7.27
Ms. Caroline Singha	Operation Theatre	1988.8.24-1989.5.31
Ms.Zarina Aleen Ansei	ICU & CUU	1988.8.24-1989.5.31
Ms. Shahida Jabeen	Pediatrics	1988.8.24-1989.5.31

3. Provision of Equipment

<u>FY 1987</u>

Nos. ;Description of Goods

1)	Toyota Coaster Deluxe Diesel	2U
2)	Toyota Land Cruiser Diesel	1U
3)	Human body Model	22P
4)	Medical Instruments Univeral Operating Table	1S
5)	Copying Machine W/ACC	2U
6)	Camera W/ACC	2P
7)	Books	220V

ANNEX II

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

DECEMBER 18, 1988

YEAR & MONTH		1987/88	1988/89	1989/90	1990
TERMS OF COOPERATION & MISSION		4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9
PROJECT ACTIVITIES		R/D 7/1 →; Implementation survey Team	Planning & Consultation Survey Team	Advisory Survey Team	Evaluation Team; → 6/30
COMPONENT・FIELD					
DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS	Team leader	MR. MURAKOSHI 12.14 ←			→ 6.30
	Coordinator				
	Pediatrics	MS. TASHIRO 12.14 ←			→ 6.30
	Operation Theatre ICU.& CCU	MS. SATO 12.14 ←			→ 6.30
	Nuero-Psychiatry				
	Public Health	MS. YAMAMOTO	5.6 ←		→ 6.30
	short-term experts	(occasional visits)			
COUNTERPART TRAINING IN JAPAN		Community Health (GROUP TRAINING COURSE) MS. Nargis 9.26 ←	→ 9.27; Pediatrics MS. JABEEN 8.24 ←; Operation Theatre MS. SINGHA 8.24 ←; ICU.& CCU MS. ANSARI 8.24 ←	→ 5.31 (each); 3 PERSONS	2 PERSONS
PROVISION OF EQUIPMENT		VEHICLES OPERATION TABLE COPY MACHINE CAMERA BOOKS & OTHERS			

ANNEX III ANNUAL WORK PLAN

1. Dispatch of Japanese Experts

(Continuation)

Team Leader	1 person	From December, 1987
Paediatrics	1 person	From December, 1987
Operation Theatre	1 person	From December, 1987
Public Health	1 person	From May, 1988

Experts in other fields may be dispatched in case of necessity.

2. Counterpart Training in Japan

   1. Ward Administration

   2. Short-Term Observation

3. Provision of Equipment

The equipment would be provided for the project activities in fiscal year 1988, 1989 according to the request from the College within the budget limitation of JICA.

Details would be discussed between the Japanese experts team and Pakistani staff. Priority and the quantity of each equipment would be given when the A-4 form attached equipment list would be submitted.

5. 資　　料

資料 1

PAKISTAN NURSING COUNCIL

Functions of the Council:

1. The Pakistan Nursing Council is a statutory body constituted under the Pakistan Nursing Council Act, 1973.
2. Under the above act, it is empowered to maintain a register of Nurses, Midwives, Lady Health Visitors and Nursing Auxiliaries.
3. It prescribes uniform standards of training for the above categories of personnel and lays down syllabi for such training.
4. It arranges inspections of training of the institutions which are imparting training to the above categories of personnel.
5. For this purpose, every institution or authority which conducts any course of study or training for the purpose of preparing candidates for any recognized qualifications, or recognized higher qualifications or applies for the recognition of any qualifications granted by it shall furnish the Council such information as it may, from time to time required relating to:
   a) the courses of study and training
   b) examinations conducted during such courses of study and training
   c) the age, at which admissions are allowed to such courses of study and training and
   d) any other matter generally pertinent to the requirements of recognition by the Council.

6. It also keeps liais n with four Nursing Examination Boards in the provinces which are constituted under the Pakistan Nursing Council Act, 1973, and which are affiliated with the Council.
7. It receives affiliation fees at prescribed rates from every training institution through the Nursing Examination Board concerned.
8. It prohibits unregistered persons from practicing as Nurse, Midwife, Lady Health Visitor and Nursing Auxiliary as no hospital, asylum infirmity, dispensary etc., maintained by or aided by the Federal Government or a Provincial Government or local authority or missionary, etc. shall employ therein any person as Nurse, Midwife, Lady Health Visitor or Nursing Auxiliary unless such person is registered with the Pakistan Nursing Council.
9. The Council also prescribes penalties for fraudulent registration by intention or pretense, and removes persons from the Registrar for professional misconduct.

10. For the above purpose a person is punishable with imprisonment of either description for a term which extends to six months or with a fine which may be extended to 1,000 rupees, or with both for fraudulent registration by intention or pretense.
11. The Council is run on Grant-in-Aid from the Government and its own earning, i.e. registration fees from the above categories or personnel and affiliation fees from the training institutions which are recognized by the PNC.
12. The Council has an advisory role for the overall benefit for Nurses, Midwives, Lady Health Visitors and Nursing Auxiliaries in the country, and for the Federal and Provincial Governments as far as Nursing Education and Nursing Services are concerned.

Organization Chart

Ministry of Health, Special Education & Social Welfare

Pakistan Nursing Council (Autonomous Body)

Communicates the policy decisions regarding Nursing Education/Welfare of nurses, etc. taken in the Council meetings for implementation by the following:

1. Federal Government (Ministry of Health)
2. Provincial Government (Dept. of Health)
3. All training institutions recognized by the Council
4. Nursing Examination Board in the Provinces.
5. Armed Forces Nursing Services

Position Chart of the Council under PNC Act, 1973

Ex-Officio members (11)

1. D. G. Health - President (by election)
2. Four Secretaries of Health, Provinces
3. Nursing Advisor, Government of Pakistan
4. Director, Armed Forces Nursing Services
5. Four Chief Nurses of the Provinces

Other members (24)

1. Four Senior Nurses - one from each province
2. Four Nurse-cum-Midwives - one from each province
3. One member from Pakistan Medical & Dental Council
4. Three elected members by Pakistan Nurses Federation
5. Two members from the National Assembly
6. Four Ladies members - one from each provincial assembly
7. Four Health Visitors - one from each province
8. One experienced Educationalist to be nominated by the Federal Government Ministry of Health

---

TOTAL MEMBERS: 35, including PNC president

Co-opted Member (1)

One from the School of Nursing, Faculty of Health Sciences, Aga Khan University.

Observers (4)

Four Controllers, Nursing Examination Boards, Punjab, Sind, NWFP and Baluchistan.

Pakistan Nursing Council

(1987)

BRIEF HISTORY OF NURSING SERVICES IN PAKISTAN.

The history of modern Nursing began with the establishment of Pakistan in 1947. Our country at its birth, all known too well, was deplorably short of qualified doctors and the position in respect of Nursing profession was still more acute.

There was already great dearth of Nurses even in undivided India - There were 7,000 Nurse as against the estimated requirements of 6,70,000 - but in Pakistan the situation was worse since partition as a majority of non-muslim Nurses had left for India and in the past very few muslim girls had taken to the profession of Nursing.

We had only 500 Nurses in all against an estimated requirements of about 1,70,000 on the basis of the target fixed by the Bhore Commit which was one nurse for every 500 persons, we had thus to make up a long leeway.

There were only 26 Training Institutions in the country where training was given and these could actually impart such training to about 340 nurses each year.

The task on which we had embarked for the improvement of this situation was not easy one. The prospects of those girls who took up Nursing were improved and are now much brighter than those were in the past, the pay is better and living conditions have improved. Most of the objectionable features which in some places used to render the profession unattractive to young women of good family have now disappeared. Among the chief of these was the old fashioned prejudice owing to which nursing had often been looked down as a degrading profession. These customs fortunately have disintegrated under the impact of new circumstances and with greater literacy and enlightment such impediments in the way of this profession would further be totall eliminated.

In the days of the Prophet (Peace be upon him) Muslim women used to accompany their men to the battle fields and attended the wounded and the sick in the Armies of Islam. We have before us the inspiring example of Asma Binte Umais who nursed and cared for the wounded at the famous battles of Uhad and Badr.

Our women in Pakistan therefore in this progressive epoch, should readily emulate her example, in war or in peace.

In the pages of the history of Nursing there are other illustri names which have the sources of great inspiration. The most famous is FLORENCE NIGHTINGLE who was shocked by the terrible stories of neglect and mismanagement in the Military Hospitals during the Crimean War. He went to the battle zone accompanied by a faithfully group of nurses and devoted herself assidously to improving the flight of the sick and the wounded.

The example of selfless devotion to duty set by the "Lady with the Lamp" as she was named because it was her habit of visiting the wards throughout the night, will ever remain the guiding star of a noble profession. A photo copy of her Pledge is enclosed, which are now guiding principles of Nursing Profession.

Progress Achieved: To overcome the difficulties a Central Nursing Council of Pakistan was constituted under Ordinance No.XIII of 1949 as adapted under the Central Nursing Council Ordinance (Amendment) 1949.

Page...2

The Chief functions of the Central Nursing Council was:

- to promote training of nurses and to prescribe a uniform standard of education and training for nurses, midwives and health visitors.
- to supervise examinations.
- to maintain a schedule of qualifications recognised for registration through out Pakistan.
- to enter into negotiation with similar bodies in other countries for settling schemes of reciprocity for the recognition of qualifications of registered nurses.

Subsequently the Pakistan Nursing Council Act, 1952 was passed which created a constituted body to establish a uniform system of training for nurses, midwives and health visitors.

In addition to this Central Council there existed a Provincial Council both in Eastand West Pakistan. These Councils were created under the laws of the Provinces to regulate the registration of nurses, midwives and health visitors and to set and conduct licensing examination.

Due to the dissolution of the Constitution in 1958 the Pakistan Nursing Council Act, 1952 was automatically invalidated and as a result thereof a new act known as Pakistan Nursing Council, 1973 was passed by the National Assembly.

P.N.C. Act, 1973 again created a constituted body to establish a uniform system of training for nurses, midwives and health visitors. It is empowered to maintain a register of Nurses, Midwives, and Health Visitors, prescribes penalties for frudalent registration by intention or pretense, removes persons from the Register for professional misconduct, prohibits the employment of un-registered persons in hospitals and training institutions recognised by the Council. It also provides inspection of training programmes.

P.N.C. Act, 1973 stipulates a membership of 35 as the Council out of which 11 are ex-officio members and 24 from the cross sections of the profession of Nurses, Midwvies and Health Visitors as well as from the public i.e. National & Provincial Assemblies when these are in session, Federation of Nurses, Pakistan Medical & Dental Council etc. etc.

President and Vice-President of the Council are appointed by election from amongst the members of the Council.

The Pakistan Nursing Council has prepared syllabi for training Nurses, Midwives, Health Visitors, Naids and Dais and also made arrangements for Post-graduate Nursing Training in various specialities.

Against 26 Training Institutions at the time of creation of Pakistan there are about 114 Training Institutions in the four Provinces of the country imparting training in various categories. These institutions are properly inspected by Pakistan Nursing Council and training stardard laid down by the Council is monitored

As compared to 500 Nurses at the time of the birth of the country we have the following registered categories on the Registers of Pakistan Nursing Council:-

Nurses	-	7942
Midwives	-	6280
Health Visitors	-	1116
Naids/DAIS	-	675

Under P.N.C.Act, 1973 registration is a must, there are some personnel who are not yet registered for which a campaign is being stafted which would further improve the above figures.

Pakistan Nursing Council

The Florence Nightingale Pledge

I solemnly pledge myself before God and in presence of this assembly:

To pass my life in purity and to practice my profession faithfully.

I will abstain from whatever is deleterious and mischievous and will not take or knowingly administer any harmful drug.

I will do all in my power to maintain and elevate the standard of my profession and will hold in confidence all personal matters committed to my keeping and family affairs coming to my knowledge in the practice of my calling.

With loyalty will I endeavor to aid the physician in his work, and devote myself to the welfare of those committed to my care.

No.PNC-F-7-40-88-

Telephone:-827174

MOST IMMEDIATE
BY HAND

PAKISTAN NURSING COUNCIL, ISLAMABAD

(National Institute of Health)

Islamabad, 16th July, 1988.

Director General Health,
Ministry of Health, Spl. Education & S.W.,
Islamabad.

(Attention:-Dr.Safdar Rahman, DDG)

Subject:- DATA CONCERNING NURSING PERSONNEL.

Sir,

With reference to Health Divison telegram No.F-12-3/88-MF-11 dated the 13th July, 1988 on the above subject the undersigned is directed to furnish the following which is required for submission to the President of Pakistan:-

1. List of number of schools in the provinces. (Append: I)
2. List of number of Colleges in the provinces(" II)
3. ~~Statement of Input & Output during the year~~ 1987 (Appendix-III).
4. Incentive, if any, given to the Nursing staff to make their service attractive (Appendix IV).
5. The shortages of nurses hospitals wise is not available with this Council.
6. Required and existing beds/Nurses Ratio.
   The required Bed/Nurse ratio is given at Appendix V.
   The existing position is not available with this Council.
7. Total Number of Nurses required in the provinces and number of nurses in service in the provincez are not available with this Council.

Yours faithfully,

(HAMID-UR-RAHMAN),
HONY. SECRETARY, P.N.C.

Copy to:-
1. Prof.Dr.A J.Khan, President, PNC/
D.G.Health/Addl Secretary, Ministry of Health, Islamabad.
2. Daily File.

(HAMID-UR-RAHMAN),
HONY. SECRETARY, P.N.C.

PAKISTAN NURSING COUNCIL

APPENDIX-I

List of Nursing Schools

PROVICE	Nursing	Midwifery	Health Visitors.	R E M A R K S
PUNJAB.	23	32	3	
SIND	16	18	2	
NWFP.	4	4	3	
BALUCHISTAN.	3	2	1	
Total:-	46	56	9	GRAD TOTAL:-111

with service career promotion to Grade-20.

In the province of Punjab three posts of BPS-20 have been created for Nurses. The list of creation of posts attached Appendix-VI

APPENDIX-II

PAKISTAN NURSING COUNCIL

Sr.No.	Name of the College	Date of Estab.	Details of Courses being	Remarks
1.	PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES, ISLAMABAD.	1-3-1987	The College has a provision of 130 Nurses for training which is being distributed in the following disciplines and courses:- Paediatric 20 Students 1 yr course. Opertation Theatre 10 " " " Anaesthesia 10 " " " Intensive/ Coronary Care 10 " " " Public Health Nursing 20 " " " Neuro-Psychiatry 10 " " " Teachers for Basic Training Schools 25 " 2 "	Inspection has been carried and inspection report is being considered in this Session. The courses are to be approved.
2.	POSTGRADUATE NURSING COLLEGE, PESHAWAR.	April,1988	This has been established by NWFP Prov. Govt and has recently been approved by Cabinet Sectt (Women's Division). Initially enrolment will be as under:- -Ward Administration - 10 students. -Tutors - 10 The number of students will be increased subsequently. The syllabus as approved by the Council for Nursing College, JPMC will be followed, sufficent copies of which have been supplied by the Council.	Inspection has been ordered and will be carried out in July, 1988.

with service career promotion upto Grade-20.

APPENDIX- V

PAKISTAN NURSING COUNCIL

Sr.No.	Name of the College	Date of Estab.	Details of Courses being	Remarks
3.	COLLEGE OF NURSING, LAHORE.	Jan.1988	The Deptt of Health, Govt. of Punjab has established this College in Colleboration with ODA Curriculum Development Committee which has prepared the following curriculum:- 1.Post Basic Education-Paediatric Nursing Course. 2. " " " Psychiatric Nursing Course.	Due to the committment given to ODA the Deptt of Health requested to start these courses which has been accorded provisionally by President,PNC. Formalities like inspection of the College is yet to be done. It is still not known where the College has been started in Lahore inspite enquiry made by President, PNC.
4.	FEDERSL POSTGRADUATE MEDICAL INSTITUTE, LAHORE.	Feb.1988	Recognition of Federal Postgraduate Nursing Academy, Sheikh Zayed Postgraduate Medical Institute has been requested. Courses being run are:- 1.Paediatric Nursing. 2.Operation Theatre 3.Coimunity Nursing. 4.Psychiatric Nursing. 5.Intensive Coronary Care Unit. 6.Anaethesiology for Nursing. 7.Nursing in Surgical Intensive Care/NeuroSurgery. 8.Ward Administration) 1st Year 9.Teaching & Administration) 2nd Year. 10.Ophthalmic Nursing.	All courses are for one year duration. Courses not yet approved. No Inspection done.
5.	COLLEGE OF NURSING,JPMC; KARACHI.		Post Basic Courses Two years in Ward Administration & Teaching & Administration.	

12. [illegible] 4 posts.
13. [illegible] Sargodha. 2 posts.

APPENDIX-XI

PAKISTAN NURSING COUNCIL

Sr.No.	Name of the College	Date of Estab.	Details of Courses being	Remarks
1.	PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES, ISLAMABAD.	1-3-1987	The College has a provision of 130 Nurses for training which is being distributed in the following disciplines and courses:- Paediatric 20 Students 1 yr course. Opertation Theatre 10 " " " Anaesthesia 10 " " " Intensive/ Coronary Care 10 " " " Public Health Nursing 20 " " " Neuro-Psychiatry 10 " " " Teachers for Basic Training Schools 25 " 2 "	Inspection has been carried and inspection report is being considered in this Session. The courses are to be approved.
2.	POSTGRADUATE NURSING COLLEGE, PESHAWAR.	April,1988	This has been established by NWFP Prov. Govt and has recently been approved by Cabinet Sectt (Women's Division). Initially enrolment will be as under:- -Ward Administration - 10 students. -Tutors - 10 The number of students will be increased subsequently. The syllabus as approved by the Council for Nursing College, JPMC will be followed, sufficent copies of which have been supplied by the Counc.	Inspection has been ordered and will be carried out in July, 1988.

with service career [illegible]

[illegible] of BPS-20 have been created

APPENDIX-III

PAKISTAN NURSING COUNCIL

STATEMENT OF INPUT & OUTPUT OF NURSING PERSONNEL DURING 1987.

PROVINCE	NURSE		Midwife		Health Visitor	
	INPUT	OUTPUT	INPUT	OUTPUT	INPUT	OUTPUT
1. PUNJAB.	387	246	330	199	234	213
2. N.W.F.P.	32	25	42	31	34	28
3. SIND	326	243	294	201	85	67
4. BALUCHISTAN.	40	29	14	14	39	27
Total:-	785	543	680	445	392	335

PAKISTAN NURSING COUNCIL — APPENDIX-IV

INCENTIVE, IF ANY, GIVEN TO THE NURSING STAFF TO MAKE THEIR SERVICE ATTRACTIVE

The following incentives have been provided to student Nurses:-

(1) Stipend has been raised to Rs.1100/- per month.

(2) Uniform Allowance increased Rs.150/- per month.

(3) Messing allces increased Rs.300/- per month

Total a Nurse student now gets : Rs.1525/- per month

P L U S

Free hostel accommodation (fully furnished)
" services of servant.
" Electricity.
" Water
" Gas

Note:-All the Nursing staff living in a institution whose services are essential also get: the above amenities free.

The planning is under way to create a service structure for all the Nursing personnel.

Candidates of F.Sc level will get admission in a University for B.Sc Nursing degree course of four years and will be appointed in BPS-17 on first appointment with service career promotion upto Grade-20.

In the province of Punjab three posts of BPS-20 have been created for Nurses. The list of creation of posts attached Appendix-VI

POSTGRADUE FACILITIES

Approved Cources:-

Admin & Teaching	- 2 years course.
Paediatric Nursing course	- 1 year diploma course.
Ophthalmic Course Nursing	- " " " "
Operation Theatre	- " " " "
Anaesthesia Course Nursing	- " " " "
Tuberculosis Course Nursing	- " " " "
Public Health Nursing Course	- " " " "
Cardiac Nursing	- " " " "
Psychiatric Course Nursing	- " " " "
ICU Course Nursing	- " " " "
CCU Course Nursing	- " " " "

PAKISTAN NURSING COUNCIL. APPENDIX V

REQUIRED AND EXISTING BEDS/NURSES RATIO.

REQUIRED RATIO:-

According to the approved ratio laid down by Pakistan Nursing Council there should be 3 Charge Nurses for every 10 beds (patients) for 24 hours.

At present in Pakistan there are 65,000 beds and according to the above ratio, the total number Nurses required should be 1,95,000/-

---

There are 13,500 Nurses registered with Pakistan Nursing Council at present out of which 50% are either serving abroad, or left the profession, or died etc. etc.

EXISTING RATIO:

The present position regarding existing beds/nurse ratio is not available.

PAKISTAN NURSING COUNCIL

(Policy Decision)

During the 7 Five Year Plan nurses will be trained at the rate of 3 for 10 hospital beds. In a phased manner, the output of nurses will have to be increased to 4,000.

The deficiencies in the existing schools will be made up. More institutions will be set up in the country to train specialist nurses.

Pay scales of nurses will be revised through out the country.

A proper career structure will be provided to nurses based on time scale promotion like any other professional category of health manpower.

If the status and working conditions of the nurses are improved, a large number of girls will join the nursing profession.

To increase the output of nurses, the entrance qualification will be changed to 12 years basic education instead of 10 years and training will be reduced from 4 to 3 years.

On completion of training, they will be awarded a B.Sc degree in nursing.

Number of Registered Nurses/Midwives, L.Health Visitors, Naids & Postgrad to date:

Dec. 14, 1988

Nurses	14034	
Midwives	12493	
Health Visitors	2697	
Naids/Dai	934	
Ward Administrators	345	Postgraduate
Teaching Administrators	270	〃

NUMRER OF QUALIFIED NURSES, L. H. Vs., MIDWIIVES,

NURSE MIDWIVES BY PROVINCES FROM 1980-87

AR/PROVINCES	NURSES			L. H. Vs.	MIDWIVES	NURSE MID WIVES
	MALF	FEMALE	TOTAL			
1980 PUNJAB	60	478		51	429	
SIND	17	113		12	81	
N. W. F. P.	20	33		12	36	
BALUCHISTSN	13	30		23	55	
PAKISTAN						
1981 PUNJAB	74	350		55	382	
SIND	20	149		17	121	
N. W. F. P.	17	110		39	93	
BALUCHISTSN	8	36		51	57	
PAKISTAN						
1982 PUNJAB	81	426		171	453	
SIND	23	153		18	87	
N. W. F. P.	3	34		12	16	
BALUCHISTSN	7	37		21	27	
PAKISTAN						
1983 PUNJAB	28	274		172	424	
SIND	30	115		15	75	
N. W. F. P.	2	29		13	16	
BALUCHISTSN	9	51		16	30	
PAKISTAN						

AR/PROVINCES	NURSES			L. H. Vs.	MIDWIVES	NURSE MIDW-IVES
	MALF	FEMALE	TOTAL			
1980 PUNJAB	22	522		157	648	
SIND	7	206		30	117	
N.W.F.P.	5	141		21	69	
BALUCHISTSN	10	43		31	47	
PAKISTAN						
1981 PUNJAB	19	493		110	680	
SIND	9	203		31	213	
N.W.F.P.	7	163		28	81	
BALUCHISTSN	15	51		43	14	
PAKISTAN						
1982 PUNJAB	74	1051		570	1078	
SIND	22	355		96	324	
N.W.F.P.	1	133		18	85	
BALUCHISTSN	20	60		34	64	
PAKISTAN						
1983 PUNJAB	11	491		53	682	
SIND	38	263		35	303	
N.W.F.P.	3	123		44	81	
BALUCHISTSN	17	28		8	24	
PAKISTAN						

資料2

GENERAL NURSING TRAINING SCHOOLS, PAKISTAN 1987

Federal Government	Approx. annual admission capacity
1. Federal Government Services Hospital, Islamabad	20
2. Jinnah Post-Graduate Medical Centre School of Nursing, Karachi	60
3. Pakistan Institute of Medical Sciences Hospital School of Nursing	10

Provincial Government

Punjab:

1. Mayo Hospital, Lahore	100
2. Sir Ganga Ram Hospital, Lahore	50
3. Lahore General Hospital, Lahore	40
4. Civil Services Hospital, Lahore	30
5. Holy Family Hospital, Rawalpindi	30
6. Rawalpindi General Hospital, Rawalpindi	30
7. Fauji Foundation Hospital and Medical Centre, Rawalpindi	15
8. School of Nursing Armed Forces Medical College, Rawalpindi	50
9. Pakistan Ordinance Factory Hospital, Wah Canttonment	12
10.Allama Iqbal Memorial Hospital, Sialkot	25
11.District Headquarters Hospital, Jehlum	16
12.District Headquarters Hospital, Rahim Yar Khan	16
13.District Headquarters Hospital, Sahiwal	25
14.District Headquarters Hospital, Shekhupura	25
15.District Headquarters Hospital, Gujranwala	25
16.District Headquarters Hospital, Faisalabad	22
17.B.V. Hospital, Bahawalpur	25
18.Nishtar Hospital, Multan	20
19.Combined Military Hospital, School of Nursing, Jehlum	15

Sind:

1.	Civil Hospital and Dow Medical Centre, Karachi	30
2.	Nawabshah Medical College and Hospital, Nawabshah	15
3.	Civil Hospital, Sukkur	5
4.	Chandka Medical College and School of Nursing, Larkana	15
5.	Liaqat Medical College Hospital, Hyderabad/Jamshoro	30
6.	Lady Dufferin Hospital, Hyderabad (semi-gov't)	10
7.	City AMC Hospital, Karachi	25

NWFP:

1.	Kyber Medical College Hospital and School of Nursing, Peshawar	40
2.	Lady Reading Hospital, Peshawar	50
3.	District Headquarters Hospital, School of Nursing, Peshawar	10
4.	District Headquarters Hospital, Dara Ismal Khan	10

Baluchistan:

1.	Lady Dufferin Hospital, Quetta (semi-gov't)	15
2.	Sandemin Civil Hospital, Quetta	56
3.	Combined Military Hospital, Quetta	30

Private Schools of Nursing:

1.	United Christian Hospital, Lahore	20
2.	Christian Memorial Hospital, Sialkot	22
3.	Nancy Fullwood Hospital, Sialkot	15
4.	Kalsoom Bai Valica Hospital, Karachi	10
5.	Karachi Adventist Hospital, Karachi	15
6.	Holy Family School of Nursing, Karachi	15
7.	Zia-u-dir Hospital, Karachi	10
8.	Rajputana Hospital School of Nursing, Hyderabad	20
9.	Christian Hospital School of Nursing (male students), Quetta	15
10.	School of Nursing, Health Sciences Faculty, Aga Khan University, Karachi	110

資 料－3

COLLEGE OF NURSING
PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES

F 1-4/88-OF(PA)

Islamabad, the 8th March 88

OFFICE ORDER

The Doctors/Nursing Tutors on the teaching strength of the College of Nursing will be responsible for the disciplines mentioned against their names:-

1. Ward Administration	- Mrs. Clara Pasha - Miss Stella
2. Operation Theatre	- Dr. A. R. Sipple - Miss Sato (JICA) - Mrs. Zarina (short period)
3. Community Health	- Dr. Waqar Ahmad Butt - Dr. Farhat Perveen - Mrs. Caroline (short time)
4. ICU/CCU	- Dr. Iqbal - Mrs. Shahida
5. Anesthesia	- Dr. Misbah Iqbal - Miss Ghazala
6. Paediatrics	- Dr. Rubina - Miss Tashiro (JICA)

(Mrs. Clara Pasha)
Principal

Distribution

1. Execytuve Director, PIMS, Islamabad.
2. Joint Executive Director, PIMS, Islambad.
3. All Doctors/Nursing Tutors of College of Nursing.

COLLEGE OF NURSING
PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES,
ISLAMABAD.

LIST OF STUDENTS - DISCIPLINE WISE

ANAESTHESIA (3)

ANAESTHESIA	Regd No.
Furrukh Sultana	14
Jamila Begum	35
Qamar ud Din	40

COMMUNITY HEALTH (6)

Abdul Qayyum	11
Farzana Kausar	32
Razia Begum	36
Najam un Nisa	38
Rubina Siddiqui	45
Nargis Nasreen	50

ICU/CCU (2)

Shamim Rehmat	7
Yasmin Amin	29

OPERATION THEATRE (7)

Zeb un Nisa	4
Munawar Sultana	10
Maqsoom Akhtar	20
Mohammad Abad	21
Rizwana Kirmani	22
Safdar Ali	27
~~Mohammed~~ Ejaz Ahmed	47

PAEDIATRICS (6)

Zakia Begum	8
Shaukat Badshah	15
Arab Begum	19
Eva S.Khan	48
Razia Dildar	49
Azra Parveen	51

WARD ADMINISTRATION (19)

WARD ADMINISTRATION	Regd :
S.K. Mukerjee	1
Abida Afza	2
Shamim Nisar	3
Khalida Adeeb	5
Shagufta Abbasi	9
Fahim Abbas	13
Mir Afzal Khan	17
Boota Masih	18
Shahida Nasreen	23
Asia Parveen	24
Kalsoom Akhtar	25
Khurshid Habib	26
Qamar un Nisa	30
Shamim Asghar	31
Nargis Bano	34
Riffat Batool	37
Aksa Bano	41
Shareen Saleem	43
Surriya Nawab	46

No.F.10-55/88-CN
College of Nursing
Pakistan Institute of Medical Sciences
G-8/3, Islamabad

Dated 22nd March,1988.

OFFICE ORDER

The following Nurses have reported for one year Post Basic Specialized Training in this College on the dates/Speciality noted against their names:-

FEDERAL GOVERNMENT

Name/Institution	Date of Joining	Speciality
Veena Anwar Godfrey, Pak:Institute of Med:Sciences	5/3/88	Ward Administration
Khalida Adeeb, Pakistan Institute of Medical Sciences	5/3/88	-do-
Shamim Rehmat, Pakistan Institute of Medical Sciences	5/3/88	ICU/CCU
Muhammad Farooq, Pakistan Institute of Medical Sciences	5/3/88	Operation Theatre
Zeb-un-Nisa, Pakistan Institute of Medical Sciences	5/3/88	Operation Theatre
Kulsoom Akhtar, Children Hospital(PIMS)	5/3/88	Ward Administration
Maqsoom Akhtar, Children Hospital(PIMS)	5/3/88	Operation Theatre
Shoukat Badshah, Children Hospital(PIMS)	5/3/88	Paediatrics
Razia Begum, Children Hospital(PIMS)	17/3/88	-do-
Eva Shafqat, Children Hospital(PIMS)	17/3/88	-do-
Shamim Nisar Mirza, Fed:Govt:Services Hospital,IBD.	5/3/88	Ward Administration
Surriya Nawab, Fed:Govt:Services Hospital	15/3/88	-do-
Nusrat Hamdani, National Institute of Health,IBD.	5/3/88	-do-
GOVERNMENT OF PUNJAB		
Soshela Mukerji Kayani DHQ: Hospital, Jehlum	5/3/88	-do-
Abida Afza DHQ: Hospital, Jehlum	5/3/88	-do-
Khurshid Habib, Rawalpindi General Hospital,RWP	5/3/88	-do-
Zohra Begum, THQ: Hospital, Talagang	13/3/88	-do-
Shireen Saleem Akhtar Nishtar Hospital, Multan	13/3/88	-do-
Jamila Begum, B.V.Hospital, Bahawalpur	8/3/88	Anaesthesia
Qamar-ud-Din Khan DHQ: Hospital, Sargodha	12/3/88	-do-
Yasmin Amin, Sir Ganga Ram Hospital, Lahore	5/3/88	ICU/CCU
Safdar Ali, Govt:Mental Hospital, Lahore	5/3/88	Operation Theatre

CONTINUED PAGE 2

Farzana Kausar, Haji A.Qayoom Hosp:Sahiwal	7/3/88	Public Health
Razia Begum. B.V.Hospital, Bahawalpur.	8/3/88	-do-

GOVERNMENT OF SIND

Saraphin Barkat, Nawab Shah Medical College Hospital, Nawab Shah.	10/3/88	Ward Administration
Akse Bano, Liaqat Medical College Hospital, Hyderabad	12/3/88	-do-
Nargis Nasoom, Civil Hosp:KHI.	19/3/88	Public Health

GOVERNMENT OF BALUCHISTAN

Fahim Abbas, Sandeman(Provincial) Hospital, Quetta.	5/3/88	Ward Administration
Muhammad Aslam, Sandeman (P) Hospital, Quetta	5/3/88	ICU / CCU
Munawar Sultana, Sandeman(P)Hospital Quetta.	5/3/88	Operation Theatre
Abdul Qayoom, Miss.Fatima Jinnah T.B.Sanctorium, Quetta	5/3/88	Public Health

GOVERNMENT OF N.W.F.P

Areb Begum, DHQ:Hosp:Mardan	5/3/88	Paediatrics
Rubina Siddiqi, Khyber Hospital, Peshawar.	14/3/88	Anaesthesia

GOVERNMENT OF A.J&K

Mustajab Rashid, DHQ: Hospital, Mir Pur.	7/3/88	Ward Administration

DEFENCE SERVICES

Lt Col. Shagufta M.H.Abbasi C.M.H, Lahore	5/3/88	Ward Administration
Major Nargis Bano S.A.Shah C.M.H, Gujranwala	7/3/88	Ward Administration

P R I V A T E

Mir Afzal Khan	5/3/88	-do-
Buta Masih	5/3/88	-do-
Shahida Nasreen	5/3/88	-do-
Asia Perveen	5/3/88	-do-
Qamar-un-Nisa	6/3/88	-do-
Shamim Akhtar	6/3/88	-do-
Bushra Qasim Khan	12/3/88	-do-
Farukh Sultana	8/3/88	Anaesthesia
Muhammad Abad	5/3/88	Operation Theatre
Rizwana Kirmani	5/3/88	-do-
Ijaz Ahmed	16/3/88	-do-
Zakia Begum	5/3/88	Paediatrics
Najam-un-Nisa	9/3/88	Public Health

The under mentioned Nurses of Federal, NWFP, Punjab and Baluchistan Government have not yet reported:-

Yasmin Yousaf, Children Hospital(PIMS) nominated in Paediatrics

Amtul Batool, Services Hospital, Lahore nominated in ICU/CCU

CONTINUED PAGE 3.

Rukhsana Anjum, Nishtar Hospital, Multan	Operation Theatre
Azra Perveen, B.V.Hospital, Bahawalpur	Paediatrics
Sakina Bibi, Sir.Ganga Ram Hospital, Lahore.	-do-
Wasima Rafique, Khyber Hospital, Peshawar	Public Health
Khalida Perveen, Sandeman(P)Hospital, Quetta	Anaesthesia
Zubeda Akhtar, Miss. Fatima Jinnah T.B. Sanetorium, Quetta.	Paediatrics.

(MRS.CLARA PASHA)
PRINCIPAL

Distrebution:

1. Individual Concerned
2. The Executive Director, PIMS, Islamabad
3. The Executive Director, N.I.H, Islamabad
4. The Director, Children Hospital, PIMS, Islamabad.
5. The Medical Superintendent, FGSH, Islamabad
6. The Secretary, Health Deptt:Govt:of Punjab, Lahore
7. The Secretary, Health Deptt: Govt: of Sind, Karachi
8. The Secretary, Health Department, Govt: of NWFP, Peshawar
9. The Secretary, Health Deptt:Govt:of Baluchistan, Quetta
10. The Secretary, Health Department, Govt:of A.J&K
11. The Director Medical Services, GHQ, Rawalpindi.
12. The Medical Superintendent, DHQ:Hospital, Jehlum
13. The Medical Superintendent, R.G.H, Rawalpindi
14. The Medical Superintendent, T.H.Q Hospital, Tallagang
15. The Medical Superintendent, Nishtar Hospital, Multan
16. The Medical Superintendent, B.V.Hospital, Bahawalpur
17. The Medical Superintendent, DHQ:Hospital, Sargodha
18. The Medical Superintendent, Sir Ganga Ram Hospital, Lahore
19. The Medical Superintendent, Services Hospital, Lahore
20. The Medical Superintendent, Govt:Mental Hospital, Lahore
21. The Medical Supdt: Haji A.Qayoom Hospital, Sahiwal
22. The Medical Superintendent, Civil Hospital, Karachi
23. The Medical Superintendent, L.M.C.H, Hyderabad
24. The Medical Superintendent, N.M.C.H, Nawab Shah
25. The Medical Superintendent, Sandeman(Provincial)Hospital, Quetta.
26. The Medical Superintendent, Miss. Fatima Jennah T.B. Sanetorium, Quet
27. The Administrator, Khyber Hospital, Peshawar
28. The Medical Superintendent, DHQ:Hospital, Mardan

DEPARTMENT-WISE DISTRIBUTION OF STAFF

(ISLAMABAD HOSPITAL)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
S.No	Name of post	BPS	No of posts sanctioned by Finance Division	No of posts sanctioned by O&M Division	No of posts curtailed by O&M Division	Addl. posts sanctioned by Evaluation Committee ECC.	Total sanctioned posts	Addl. posts required	Recommended by O&M Division/ OR Not	Remarks
1.	Principal	19	1	1	-	-	1	-	Yes	
2.	Vice Principal	18	-	1	-	-	1	-	Yes	
3.	Senior Lecturer	18	4	4	-	-	4	2	Yes	Two posts transfered to P.I.
4.	Lecturer	17	2	2	-	-	2	2	Yes	Two posts transfered from P.I.
5.	Sister Tutor	17	-	-	-	-	-	5	No	
6.	O.T. Sister	16	-	-	-	-	-	1	No	
7.	Librarian	16	1	1	-	-	1	-	Yes	
8.	Warden	16	-	1	-	-	1	-	Yes	
9.	Superintendent	16	1	1	-	-	1	-	Yes	
10.	Stenographer	15	1	1	-	-	1	-	Yes	
11.	Library Asstt	14	1	1	-	-	1	-	Yes	
12.	House Keeper	14	-	-	-	-	-	1	No	
13.	Projectionist	13	1	1	-	-	1	-	Yes	
14.	Stenotypist	12	-	1	-	-	1	-	Yes	
15.	Accounts Asstt	11	1	1	-	-	1	-	Yes	
16.	Artist	10	-	1	-	4	1	-	Yes	
17.	Technician	9	2	2	-	-	2	-	Yes	
18.	Cashier	7	1	1	-	-	1	-	Yes	
19.	Asstt Store Keeper	7	1	1	-	-	1	-	Yes	

Confd..P/2....

DEPARTMENT WISE DISTRIBUTION OF STAFF

(ISLAMABAD HOSPITAL)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
S.No	Name of post	BPS	No of posts Sanctioned by Finance Division.	No of posts sanctioned by O&M Division	No of posts curtailed by O&M Division	Addl. posts sanctioned by Executive Committee, BOG.	Total sanctioned posts (5-7)	Addl. posts required	Recommended by O&M Division. OR Not	Remarks
20.	UDC	7	2	2	-	-	2	-	Yes	
21.	Accounts Clerk	7	-	2	-	-	2	-	Yes	
22.	Acctt Technician	6	2	2	-	-	2	-	Yes	
23.	Sanitary Insp	6	-	-	-	-	-	3	No	
24.	LDC	5	2	1	-	-	1	-	Yes	
25.	Driver	4	-	4	-	-	4	-	Yes	
26.	Lab Attendent	2	4	2	-	-	2	-	Yes	
27.	Daftri	2	1	1	-	-	1	-	Yes	
28.	Naib Qasid	1	5	2	-	-	2	-	Yes	
29.	Farash	1	2	-	2	-	-	-	-	These posts are very essential for the cleanliness of offices etc.
30.	Sanitary Worker	1	3	3	-	-	3	3	Yes	

Dormitory College of Nursing & Paramedical Institute

1.	Receptionist	5	-	2	-	2	2	-	Yes	
2.	Diet Clerk	5	-	2	2	2	2	2	Yes	
3.	Cook	5	-	3	3	6	6	3	Yes	
4.	Ward Boy	2	-	4	-	4	4	-	Yes	

Contd...P/3...

(ISLAMABAD HOSPITAL) College of Nursing

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
No	Name of post	BPS	No of posts Sanctioned by Finance Division.	No of posts sanctioned by O&M Division	No of posts curtailed by O&M Division	Addl. posts sanctioned by Executive Committee/ BOG.	Total sanctioned posts (5+7)	Addl. posts required	Recommended by O&M Division/ OR Not	Remarks
5.	Aya	2	-	4	-	4	4	-	Yes	
6.	Chowkidar	1	-	-	8	8	8	8	No	
7.	Bearer	1	-	6	-	6	6	-	Yes	
8.	Misalchi	1	-	4	2	4	4	2	Yes	
9.	Mali	1	-	-	8	8	8	8	No	

Justification for the curtailed and additional required posts is enclosed.

ORGANIZATION CHART
COLLEGE OF NURSING AND PARAMEDICAL INSTITUTE
ISLAMABAD HOSPITAL COMPLEX
ISLAMABAD

INSTITUTE OF PARAMEDICS

PRINCIPAL
1 (B-19)

VICE PRINCIPAL

COLLEGE OF NURSING

PRINCIPAL
1 (B-19)

VICE PRINCIPAL

Establishment (Institute of Paramedics)

Instructor	-4(B-16)
Superintendent	
Admin/Accounts	-1(B-15)
Stenographer	-1(B-15)
Acctts Asstt	-1(B-11)
Technician	-4(B-09)
Cashier	-1(B-07)
U.D.C.	-2(B-07)
L.D.C.	-2(B-05)
Lab.Attendant	-6(B-02)
Daftri	-1(B-01)
Naib Qasid	-5(B-01)
Frash	-2(B-01)
Sanitory Worker	-3(B-01)

Engineering Subjects

	Senior Lecturer	Lecturer
Civil	1 (B-18)	2 (B-17)
Mechanical	1 (B-18)	2 (B-17)
Electrical	1 (B-18)	2 (B-17)
Medical Electronics	1 (B-18)	2 (B-17)

Establishment (College of Nursing)

Superinterdent	- 1 (B-15)
Admin/Accounts	
Stenographer	- 1 (B-15)
Projectionist	- 1 (B-13)
Acctts Asstt	- 1 (B-11)
Technician	- 2 (B-09)
Cashier	- 1 (B-07)
U.D.C.	- 2 (B-07)
Asstt Technician	- 2 (B-06)
L.D.C.	- 2 (B-05)
Lab.Attendant	- 4 (B-02)
Daftri	- 1 (B-01)
Naib Qasid	- 5 (B-01)
Frash	- 2 (B-01)
Sanitory Worker	- 3 (B-01)
Store Keeper	- 1 (B-07)

BOARD OF CURRICULUM AND EXAMINATION

Superintendent(Office)	- 1(B-16)
Upper Division Clerk	- 2(B-07)
Lower Division Clerk	- 1(B-05)
Naib Qasid	- 1(B-01)

LIBRARY

Librarian	- 1(B-16)
Library Asstt	- 1(B-14)

DEPARTMENT-WISE DISTRIBUTION OF STAFF

(ISLAMABAD HOSPITAL)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
S.No	Name of post	BPS	No of posts sanctioned by Finance Division	No of posts sanctioned by O&M Division	No of posts curtailed by O&M Division	Addl. posts sanctioned by [illegible] Committee BCG	Total sanctioned posts	Addl. posts required	Recommended by O&M Division/ OR [illegible]	Remarks
1.	Principal	19	1	1	-	-	1	-	Yes	
2.	Vice Principal	18	-	1	-	-	1	-	Yes	
3.	Senior Lecturer	18	4	4	-	-	4	2	Yes	Two posts transfered to P.I.
4.	Lecturer	17	2	2	-	-	2	2	Yes	Two posts transfered from P.I.
5.	Sister Tutor	17	-	-	-	-	-	5	No	
6.	C.I. Sister	16	-	-	-	-	-	1	No	
7.	Librarian	16	1	1	-	-	1	-	Yes	
8.	Warden	16	-	1	-	-	1	-	Yes	
9.	Superintendent	16	1	1	-	-	1	-	Yes	
10.	Stenographer	15	1	1	-	-	1	-	Yes	
11.	Library Asstt	14	1	1	-	-	1	-	Yes	
12.	House Keeper	14	-	-	-	-	-	1	No	
13.	Projectionist	13	1	1	-	-	1	-	Yes	
14.	Stenotypist	12	-	1	-	-	1	-	Yes	
15.	Accounts Asstt	11	1	1	-	-	1	-	Yes	
16.	Artist	10	-	1	-	4	1	-	Yes	
17.	Technician	9	2	2	-	-	2	-	Yes	
18.	Cashier	7	1	1	-	-	1	-	Yes	
19.	Asstt Store Keeper	7	1	1	-	-	1	-	Yes	

Contd..P/2....

College of Nursing

DEPARTMENT WISE DISTRIBUTION OF STAFF

(ISLAMABAD HOSPITAL)

1	2	3	4	5	6.	7.	8	9	10	11
S.No	Name of post	BPS	No of posts Sanctioned by Finance Division.	No of posts sanctioned by O&M Division	No of posts curtailed by O&M Division	Addl. posts sanctioned by Executive Committee, BOG.	Total sanctioned posts (5+7)	Addl. posts required	Recommended by O&M Division. or Not	Remarks
20.	UDC	7	2	2	-	-	2	-	Yes	
21.	Accounts Clerk	7	-	2	-	-	2	-	Yes	
22.	Asstt Technician	6	3	2	-	-	2	-	Yes	
23.	Sanitary Insp.	6	-	-	-	-	-	1	No	
24.	LDC	5	2	1	-	-	1	-	Yes	
25.	Driver	4	-	4	-	-	4	-	Yes	
26.	Lab Attendent	2	4	2	-	-	2	-	Yes	
27.	Daftri	2	1	1	-	-	1	-	Yes	
28.	Naib Qasid	1	5	2	-	-	2	-	Yes	
28.	Farash	1	2	-	2	-	-	-	-	These posts are very essential for the cleanliness of offices etc.
30.	Sanitary Worker	1	3	3	-	-	3	3	Yes	

Dormitory College of Nursing & Paramedical Institute

1	2	3	4	5	6.	7.	8	9	10	11
1.	Receptionist	5	-	2	-	2	2	-	Yes	
2.	Diet Clerk	5	-	2	2	2	2	2	Yes	
3.	Cook	5	-	3	3	6	6	3	Yes	
4.	Ward Boy	2	-	4	-	4	4	-	Yes	

Contd...P/3...

DEPARTMENT-WISE DISTRIBUTION OF POSTS
(ISLAMABAD HOSPITAL)

College of Nursing

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
No	Name of post	BPS	No of posts sanctioned by Finance Division.	No of posts sanctioned by O&M Division	No of posts curtailed by O&M Division	Addl. posts sanctioned by Executive Committee/ BOG.	Total sanctioned posts (5+7)	Addl. posts required	Recommended by O&M Division/ OR Not	Remarks
5.	Aya	2	-	4	-	4	4	-	Yes	
6.	Chowkidar	1	-	-	8	8	8	8	No	
7.	Bearer	1	-	6	-	6	6	-	Yes	
8.	Misalchi	1	-	4	2	4	4	2	Yes	
9.	Mali	1	-	-	8	8	8	8	No	

Justification for the curtailed and additional required posts is enclosed.

COLLEGE OF NURSING
PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES
ISLAMABAD

Academic Year March, 1987 to February, 1988

Terms	1st			2nd				3rd			4th		
Months 1987	March	April	May	June	July	August	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	1988 [illegible]
No of weeks		11+2			10			12	[illegible]		7+6	7+6	
Orientation 1st to	13tMar												
Theory General Subjects	2	x 6 x	11										
Disciplines Theory	2	x 6 x	11	2	x 6 x	10	1	x 6 x	12		1	x 6 x	7
Practicals/Demonstration or On Job Training	2	x 6 x	11	4	x 6 x	10	5	x 6 x	12		5	x 6 x	7
Examination	1	hrs by 6	weekly hrs	No ded	of hrs 6 hrs	included in		Theory 6 hrs	of General/		Discip 5 hrs	line S	ubjects
Revision		-			-			-			2 wks		
Board Examination		-			-			-			2 wks		
Hodidays					2 wks						2 wks		

Source-wise Book Stock of the Library of College of Nursing

(as of Dec. 1988)

1.	Purchased by the College	841
2.	Asia Foundation	1,552
3.	American Centre	54
4.	British Council	45
5.	JICA Headquarter	220
6.	JICA Project	30
	(total	2,744)

JICA